

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393100108
事業所名	グループホーム ひびきの家安城

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目：2) 町内会に加入し、町内会長から年間行事表を頂き、あじさい祭りや納涼祭などの行事に参加している。中学生の福祉体験の受け入れや、小学校の発表会に招待されたりして交流を深めている。町内会長を中心に地域の方の協力を得て、事業所の畑作業や草取り、食材の提供など日常的な交流をしている。日々の散歩などを通して、農作業をしている人や行き交う人と挨拶をしたり立ち話などをして触れ合いを楽しんでいる。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目：3) 入居者代表、民生委員、町内会長、包括支援センター及び市の職員の参加を得て年6回実施している。活動報告や感染予防、防災対策、行事の取り組みなどについて情報交換が行われている。意見や要望は積極的に取り入れてサービスの向上に活かしている。家族には、開催案内を面会時に直接口頭で伝えている。議事録はファイリングをしてリビングに置き、いつでも誰でも見られるようにしている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目：4) 市の担当者が毎回参加し情報やアドバイスを得ている。担当窓口に出向き、代行申請やサービスの内容などを伝え、良好な協力関係を築いている。地域包括センターから地域の困難事例などの相談や照会を受け、より良い業務運営ができるように努めている。市主催の研修会に積極的に参加し、講師としての依頼を受けることもある。福祉祭では、ブースに入居者の作品を展示してゲームコーナーを設け地域に向けてPR活動も行っている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目：6) 入居者からは、日々のケアの中から思いを聞き、重要なことは介護詳細記録に記載して職員間で共有し運営に反映している。家族からは、面会時や家族交流会など機会あるごとに意見や要望を聞き記録して全体会議で話し合いケアや接遇などの改善に役立っている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	-	-	-	-	-	-	○	○	○		